

“道徳授業「ネット将棋」の感想(1組)”

以前から将棋を指し合っていた僕と敏和。以前までは、僕が勝つことの方が多かったが、ある日から僕が敏和に適わなくなる。聞くと、敏和はネット将棋をしているらしい。それを知った僕もネット将棋に取り組む。しかし、思った通りに進められず、途中でコンピュータを閉じたりログアウトをしてしまったりする。そんな時、明子と敏和の会話から、敏和がネット将棋で大切にしていることを聞くことになる。



授業の感想

『本当に「信頼」できる人は、一人の時でもできる人だと思う。』

『この文章を読んで、私はもっと地球を大切に生きていこうと改めて思いました。今の地球についての問題は、ニュースなどでも良く取り扱われていて有名だったので、よく知っていました。ですが、そこまで状態が進んでいるとは思わず、つい最近ではニュースに出ていないからと気を緩めて生活していました。ニュースで扱われていないからと言って気を緩めず、個人個人で解決できることをしたいなと思いました。私自身が未来のためにしたいことがいくつかあります。まずは「ポイ捨てなどをせず、ゴミは分別すること」です。ゴミは分別するだけで、環境が少しでも良くなると思うし、自分でも簡単にできるので続けたいなと思いました。あとは、食べ残しをしないことです。私は好き嫌いがとても激しい人なので、頑張って苦手なものを無くせるようにしたいです。一人一人が生活を変えていけば、より良い地球になっていくと思うので、みんなで声を掛け合って良い地球へと変えていきたいです。』

『今までにも何度か地球の環境などの勉強はしてきたし、自分たちができることを考えることもしてきました。でも、やはり地球を守るには個人の力ではどうにもならないだろうという思いがあり、せっかく地球を守るためにできることを考えても、次の瞬間には忘れて結局実行できませんでした。でも、この文章を読んで、こうして私たちがゆっくり過ごしている間にも、どんどん地球の危機は迫ってきているのだと感じました。だから、まずは地球環境に対しての意識を変えて現状を知り、自分たちが住まわせてもらっているこの大切な地球を自分たちの手で壊してしまわないように、できることを考え、実行していかねばいけいかなと思いました。』



よのなかルール 32 <「メシを食べる大人になる！よのなかルールブック」高濱正伸監修>

「自分はひとりで生きられる」なんてかんちがいしない。」

人間は、寄り集まって、頼ったり助けたりして生きていく生きもの。
「みんながいてこそ自分がいる」ということを忘れないように。